

問 AI時代には 野生的発想が必要

答 新たな発想と創造力を発揮する

問 AIの普及と人口減少によって急激な社会変革が全国的に始まっている。AIを使つての施策・政策決定ができる時代。

答 このような変革時代での役場職員の働き方について制度的だけでなく、意識及び思考改革が必要である。

思考改革とは、聞き慣れない言葉かもしれない。それは、動物が家畜と野生動物に区分できるように、人間も、マニュアル的・前例踏襲的な発想による思考と、さまざまな状況に臨



みすずの会
江田 五六 議員



野生的思考によるコミュニケーション能力が求められる時代になるのでは

機応変に即対応できる野生的思考・生き方に分けられる。野生動物的思考・発想（ある物を有効利用したり、長期的ビジョンでの考え・発想による行動力等）が、これからの役場職員には必要になると思うが、考えを伺う。

答 全ての事を「自分事」として捉え、新たな発想で意識改革を行い、住民サービスの向上と変革する時代の変化に対応していく。

問 国体の準備状況・ 機運醸成は

答 「とうかい国体盛り上げ隊」発足

問 国体及びリハーサル大会の準備状況は。

答 4月から、国体・スポーツ推進課を新設し、体制の強化と開催に向けた準備を進めている。また、ボランティアと協賛の募集を開始したが、まだまだ各方面に協力をお願いしなければならないと考えている。また、国体を契機とした地域の活性化を図るべく、商工会青年部や真崎区自治会、観光協会等から隊員の推薦を頂き「とうかい国体盛り上げ隊」を発足し、多くの村民を巻き込んだ活動を展



新政とうかい
飛田 静幸 議員



ホッケーフェスタのようす
機運醸成の取り組みのひとつ

開していく。

問 役場職員の関わり方は。

答 大会期間中は、1日140名以上の職員が国体業務に従事することになる。来庁されるお客様に不便のないよう、事前周知を徹底する。

問 機運醸成の取り組みが、将来的にどのよう村に影響していくか。

答 盛り上げ隊の理念や活動については、国体までの一過性に終わることなく、国体終了後も村民と行政とが一体となり、地域の活性化に取り組むことができる意識の醸成につなげていきたい。